

器
かたしな

議会だより



小型ポンプ操法の部 優勝
第4分団



ポンプ車操法の部 準優勝
第8分団



CONTENTS

- ◆ 臨時議会開催、議会構成決まる（第2回臨時会）…………… 2 ～ 3
- ◆ 6月議会定例会で決まったこと…………… 4 ～ 5
- ◆ 常任委員会…………… 6 ～ 9
- ◆ 話のたね…………… 10 ～ 11
- ◆ ようこそ有権者…………… 11
- ◆ 議会活動日誌…………… 12

臨時議会を開催

議会構成
決まる

5月15日開催の令和8年第2回臨時議会では、副議長に北澤佳子議員が選出され、各常任委員会及び議会運営委員会の委員長・副委員長そして委員が選任されました。

また、議会広報編集特別委員会の委員長・副委員長そして委員の選任及び、専決処分の報告、片品村固定資産評価員の選任が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

副議長あいさつ



片品村議会副議長
北澤佳子

この度、議員各位のご推挙により、副議長という大役を仰せつかりましたこと、身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

本村は、豊かな自然環境に恵まれ、尾瀬をはじめとする貴重な観光資源を有する一方で、人口減少や高齢化、地域産業の維持など、さまざまな課題にも直面しております。

また世界情勢が混乱している中、村民皆様の生活にも影響を及ぼしてきていると思います。

今後は、議会と行政が両論となり、村政の発展に努めると共に、議長を補佐しながら、公平で円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さらに、本村の将来像である「伝統と革新が融合する 永遠の輝きを放つ村 尾瀬の郷・かたしな」の実現に向けて、誠心誠意努めてまいります。

今後とも、皆様のご指導とご協力をお願いいたしまして、就任のごあいさつとさせていただきます。

第2回臨時議会で決まったこと

人 事

- 副議長の選挙
- 議会広報編集特別委員の選任
- 片品村固定資産評価員の選任
永井 利和（住民課長）

専決処分

- 片品村税条例の一部改正
- 片品村国民健康保険税条例の一部改正



各委員会紹介



総務観光常任委員会

◎萩原 和典 ○小柳 紀一 高山 悦夫
萩原 正信 星野 吉弥 北澤 佳子

=就任のあいさつ=

この度、委員各位のご推挙をいただき総務観光常任委員会の委員長に就任いたしました。昨今、目まぐるしく生活環境が変化しておりますが、各所管の課題に対し1年間委員全員で真摯に取り組んでまいります。

村民の皆さまのご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

(委員長 萩原 和典)



産業民教常任委員会

◎狩野 孝夫 ○小林 政彦 飯塚 美明
星野 栄二 後藤 眞平 千明 勉

=就任のあいさつ=

この度、片品村議会産業民教常任委員会の委員長を務めさせていただくことになりました。身に余る光栄であるとともに、重責の重さ痛感しております。

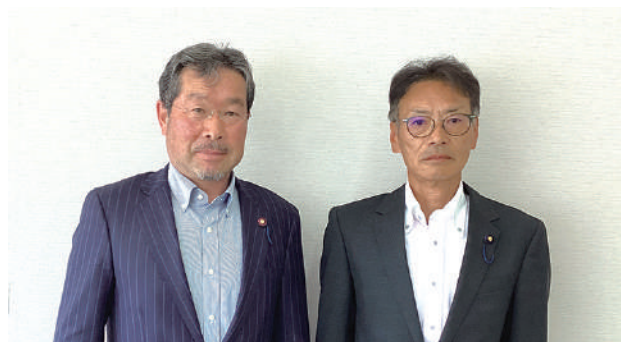
皆さまの信頼に応えるべく、謙虚に、誠実に職務を全うしてまいります。

私の基本方針は、次の三点です。

1. 産業振興と雇用の創出に向けた取り組みの強化
 2. 教育・人材育成の充実と地域協働の推進
 3. 地域資源の活用と持続可能なむらづくり
- 私たちは、村民と共に作る持続可能な村づくりを目指し、開かれた議会運営を心がけてまいります。

最後に、村民の皆さまの健勝と幸多き日々、そして片品村の発展を心より祈念申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(委員長 狩野 孝夫)



議会運営委員会

◎後藤 眞平 ○星野 吉弥 萩原 和典
狩野 孝夫 小柳 紀一 小林 政彦

=就任のあいさつ=

この度、委員各位のご推挙により委員長に就任いたしました。

議会運営委員会の役割は、会議の日程や審議案件の取扱いなど、議会運営を円滑に進めるために協議・意見調整を図る重要な役割を担っております。

二元代表制の一翼を担う議会が、村民の皆さまから期待される村づくりに結びつくよう、役割を果たしてまいります所存ですので、よろしくお願いいたします。

(委員長 後藤 眞平)



議会広報編集特別委員会

◎萩原 正信 ○星野 栄二 飯塚 美明
高山 悦夫 後藤 眞平 北澤 佳子

=就任のあいさつ=

議会広報編集特別委員会の委員構成につきましては、昨年引き続き同一のメンバーで活動いたします。

今後とも、読みやすく分かりやすい議会広報の発行に努め、議会活動を広く村民の皆さまにお伝えしてまいります。

(委員長 萩原 正信)

決まったこと

6月議会
(第3回定例会)

令和8年度 6月補正予算

(単位：千円)

会 計 名	歳入歳出補正前	補 正 額	補 正 後
一般会計（第1号）	4,292,000	47,400	4,339,400

主な一般会計補正内容

(単位：千円)

歳 入		
地方交付税	地方交付税	1,112
分担金及び負担金	花の駅・片品源泉工事分担金	96
国庫支出金	子どものための教育・保育給付金	2,321
	先導的官民連携支援事業補助金	12,170
県 支 出 金	子どものための教育・保育給付金	760
	過疎地域いきいき集落づくり支援事業補助金	795
	水利施設等保全高度化事業補助金	10,000
	群馬県市町村給食費負担軽減補助金	5,376
寄 附 金	一般寄附金	5,000
	地方創生応援税制寄附金	3,000
諸 収 入	過年度負担金返還金	11,770
歳 出		
総 務 費	地方創生推進事業（鎌田エリア再整備事業コンサルティング委託費ほか）	3,640
民 生 費	介護保険福祉事業	6,000
衛 生 費	一般廃棄物処理広域化事業	3,502
農林水産業費	小規模土地改良事業（牛の平土地改良事業）	10,000
商 工 費	観光施設整備事業（花の駅・片品源泉水中ポンプ入替工事等）	2,870
教 育 費	中学校管理費（中学校体育館屋根改修工事）	5,000

令和7年度 一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位：千円)

項 目	事 業 名	金 額	翌年度繰越額
総 務 費	戸籍附票旧氏記載に伴う戸籍附票システム改修業務委託費	1,848	1,848
農林水産業費	村山地区 水路整備工事 農業用排水路施設整備	30,400	21,050
	栃久保地区 水路整備工事 農業用排水路施設整備	12,000	8,920
	林道仁加又線 調査設計業務委託	5,200	5,200
土 木 費	村道鎌田太田向線 小川橋橋梁補修工事	68,710	43,850
教 育 費	いじめ重大事態 第三者調査業務	5,600	5,600
合 計		123,758	86,468

「6月議会定例会」で

令和8年第3回片品村議会定例会（6月議会）を6月5日から12日までの8日間にわたり開催しました。

村当局から「令和8年度一般会計の補正予算」「繰越明許費繰越計算書の報告」「条例の制定及び一部改正」「物件売買契約の締結」「行動計画の報告」等の議案が提案されました。

議会は、予算説明会や各常任委員会、本会議で審議のうえ、すべての議案を全員賛成で可決しました。

条例

片品村条例の制定・一部改正について

件 名	概 要
片品村観光振興基金条例の制定	片品村振興公社株式会社を指定管理者として管理させている施設等の整備及び運営に要する財源を円滑に調整するための条例の制定
片品村森林ゾーニング検討委員会設置条例の制定	尾瀬かたしな森林ビジョンに基づき、片品村一円の森林ゾーニングを行う検討委員会を設置する条例
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	片品村森林ゾーニング検討委員会委員への報酬支払いのための条例の一部改正
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	特別職報酬等審議会の答申を受け、村長の給与を10%増額し、副村長及び教育長についても同率で改正するための条例の一部改正
片品村地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例	地域再生法の省令の改正に伴い、適用期限の延長及び法律に合わせて、償却資産の対象範囲を一部明確化したための条例の一部改正

発委

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

特別職報酬等審議会の答申を受け、議長、副議長、委員長及び議員の議員報酬をそれぞれ20%増額するための条例の一部改正

報告

計画の報告について

●片品村新型インフルエンザ等対策行動計画の報告

群馬県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定に伴い、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、行動計画の改定を報告

契約

物件売買契約の締結について



契約の目的：建設機械（除雪車14t級）購入

品名及び数量：コマツWA270-8 1台

契約の方法：指名型プロポーザル方式による随意契約

契約金額：金26,620,000円

契約の相手方：群馬県前橋市上増田町904-14

コマツカスタマーサポート(株)群馬支店長 藤田 巖

納入期限：令和8年12月25日

陳情審議結果一覧表

6月定例会において審議された陳情は、下記の通り決定しました。

受理年月日	件 名	陳 情 者	付託委員会	審議結果
令和8年 2月10日	(件名) mRNAワクチン（レプリコン ワクチンを含む）接種事業の 中止の意見書提出を求める陳 情書	群馬県佐波郡玉村町五料941-6 群馬県有志の会 代表 武井 俊樹 会員121名	産業民教 常任委員会	審査未了

詳細

前回定例会（3月）において継続審査となっていた陳情第1号「mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業の中止の意見書提出を求める陳情書」については、今定例会の産業民教常任委員会で引き続き審査を行いました。内容が専門的であり、慎重な審査を要することから、会期中に結論を得るに至らず、審査未了となりました。

常任委員会の活動

総務観光常任委員会

協議事項

所管事務について

問 令和7年国勢調査の人口は3,554人で、令和2年の3,993人から11%減少しています。一方、産業別就業人口比率はどのような状況か。

答（むらづくり観光課長）

令和7年の国勢調査の人口速報集計結果が先月公表されました。片品村の人口は3,554人、前回調査である令和2年と比較して433人、率にして11.0%の減少となりました。世帯数については、前回調査から21世帯、1.3%増え1,595世帯となりました。

産業別就業人口は、前回調査では、農業・林業などの第一次産業が487人で、構成比21.1%、建設業・製造業などの第二次産業が444人、構成比19.2%、宿泊業・サービス業などの第三次産業が1,379人、

構成比59.7%となっております。

今回の調査の産業別就業人口は、令和9年3月までに公表される予定です。



豊かな自然に囲まれた道の駅周辺

問 片品村定住促進住宅の入居者の募集と空き家・仕事バンクの問合せはどのような状況か。

答（むらづくり観光課長）

尾瀬ハイツ1号棟を活用した定住促進住宅は、世帯向け1部屋、単身向け2部屋の計3部屋のうち、現在は世帯向け1部屋と単身向け1部屋の計2部屋に入居いただいています。

空き家バンクは、令和7年度に新規登録8件、登録取下げ1件があり、現在の

登録件数は11件です。昨年度は35件の問い合わせがあり、4件が成約しました。今年度は現在までに7件の問い合わせがありました。また、仕事バンクには現在13件が登録されています。今後も定住促進住宅や空き家バンク、仕事バンクに加え、移住・定住促進住宅建設事業とも連携し、住まいと仕事の確保に向けた支援を進めてまいります。



尾瀬ハイツ1号棟

問 令和8年度の合宿・研修等支援事業の申込状況を伺いたい。

答（むらづくり観光課長）

6月9日までに申請が40件届いております。（最終的に186件の申請となり抽

選となった。）今年度の申請につきましては、昨年度二次募集時から開始したオンラインフォームの受付により申請手続の負担も軽減されているものと考えています。

問 令和5年から7年度に本村での出生者数は毎年度どのくらいか。そのうち移住者の数値はどのようなになっているのか。

答（住民課長）

令和5年度から令和7年度における本村の出生者数は、令和5年度16名（うち移住者4名）、令和6年度12名（うち移住者2名）、令和7年度11名（うち移住者4名）となっております。



保健師による問診の様子



消火活動の主力車両
「消防ポンプ車」

問 消防団の各分団の現況の団員数、小型ポンプ、ポンプ自動車の数はどのようになっているのか。

またポンプ車の種類によっては新たな免許が必要となることから、団員への免許取得補助制度について、周知徹底をお願いしたい。

答（総務課長）
消防団の定員は、本部と各分団を合わせて274名となっています。現在は、第3分団及び第5分団でそれぞれ1名欠員があるため、実団員数は272名です。このうち団員は定員136名に対し134名となっています。

また、消防機械器具は、小型ポンプ15台、ポンプ車4台を配備しています。

免許の取得補助制度については、分団長会議の際に制度の周知を行っており、引き続き周知してまいります。



消火活動に欠かせない
「小型ポンプ」

問 オグナほたかスキー場の整備計画について、多額の予算が必要のため計画的に進めなくてはと思います。現時点での着手時期について伺いたい。

答（むらづくり観光課長）
人工造雪機や駐車場整備については、現在、整備内容や事業費、整備後の維持管理費などの検討を進めており、現時点では具体的な着手時期は未定です。

今後は、各事業の必要性や効果などを総合的に勘案するとともに、優先順位を見極めながら、慎重に調査を行い、計画的な整備を検討してまいります。



白銀のゲレンデが広がる
オグナほたかスキー場

問 個人住宅への防犯カメラ設置に対する補助金制度はあるのか。

また村内の幹線道路には、防犯カメラがどの程度設置されているのか。

答（総務課長）
個人住宅への防犯カメラ設置に対する補助制度は、現在のところ本村では実施していません。なお、利根沼田管内では、みなかみ町が令和6年度から補助金制度を開始しているようです。村内の防犯カメラは、令和6年度までに6基が設置済みで、令和7年度には2基を増設しました。主に主要道路沿いに設置しており、今年度も地区の要望や必要と思われるところを勘案し



防犯カメラの設置

問 武尊牧場ではレンゲツツジが見頃を迎えているが、その周知は十分に行われているのか。

答（むらづくり観光課長）
武尊牧場のレンゲツツジは村を代表する初夏の景観資源として、キャンプ場のホームページやSNSでの開花状況の発信、振興公社による「#花と片品とわたし」フォトキャンペーンを実施し、さらに昨年からは、ライブカメラを設置し村のホームページでリアルタイムで確認できる環境整備を行いました。

また、先日の武尊山山開きの際には各種メディアでも取り上げられ、レンゲツツジの開花と併せて広く情報発信が行われました。今後関係機関と連携しながら設置を進めていきたいと考えております。



レンゲツツジが咲き誇る武尊牧場

問 ジンギスカンハウスが営業していない状況について、今後どのように対応していく考えか伺いたい。

答（むらづくり観光課長）
ジンギスカンハウスについては、従来の運営では費用対効果や人員確保の面で課題があったことから、گرانピング導入に伴い営業を終了しました。

現在はگرانピング利用者の悪天候時の食事スペースとして活用しており、今後の飲食施設のあり方については振興公社と協議しながら検討してまいります。

ら、魅力発信と誘客促進に努めてまいります。



尾瀬太鼓が金精道路開通式に華を添えました

問 尾瀬太鼓愛好会の各種活動における荷物運搬を円滑に行える体制として、荷物運搬用トラックを公用車として導入できるよう検討していただきたい。

答（むらづくり観光課長）
荷物運搬専用トラックを公用車として新たに購入する場合には、車両購入費や維持管理費、車検費用などの経費が必要となります。また、使用頻度や他の団体・事業との兼ね合いも踏まえ、費用対効果について慎重に検討する必要があります。そのため、当面は既存車両の有効活用を図りながら、尾瀬太鼓の活動をはじめ村



（委員長 萩原 和典）

そろいの活動服で訓練に臨む

内の荷物運搬体制の充実という観点も踏まえ、財政面への影響などを総合的に勘案し、今後検討してまいります。

問 消防の活動服について、片品村をPRする観点も踏まえ、更新等を検討していただきたい。

答（総務課長）
消防団員の活動服については、おおむね十数年ごとに消防団員服制基準の改定が行われています。直近の平成26年の改定から約12年が経過しており、次期基準の改定が示されたタイミングで更新を検討してまいりたいと考えております。

常任委員会の活動

産業民教常任委員会

協議事項

予算について

問 補正予算に計上された介護保険福祉事業補助金について、継続事業となるのであれば、補助額の上限を明確に定めるべきではないでしょうか。当初は1千万円を上限とする考えが示されていたと認識しています。その点についての考えを伺いたい。

答（保健福祉課長）

今回の補正予算は、事業費の積算が明確にできなかったため金額ベースで計上していますが、特に人件費の割合が大きい状況です。居宅介護や通所介護事業における専門職や職員配置を踏まえると、一定の人件費を反映する必要がありますと考えています。また、燃料費についても年度内の変動要素があるため、今後の経費動向を踏まえながら、申請・事業報告を受けて補助金額の精査を行い、限度額を提示してまいります。

所管事務について

問 林道小田部線及び村内道路沿いの不法投棄対策として、注意喚起看板の設置及び見通しを確保するための立木の伐採について、対応をお願いしたい。

答（農林建設課長）

当村では、不法投棄対策として看板や監視カメラを設置し、監視体制を強化しています。しかし看板を設置することにより不法投棄を誘発するおそれもあることから、設置後の状況を確認しながら適切に対応したいと考えております。

また、不法投棄ごみは原則として土地所有者が処理をすることになっていますが、状況によっては村で対応する場合もあります。

道路上の倒木や通行に支障のある物については、村が対応をしています。道路脇の樹木は原則として所有者に管理をお願いしています。危険な場合は所有者へ伐採を依頼し、電線等に

問 村道や国、県道では、外側線やセンターライン、横断歩道などの路面標示が薄くなっている箇所が多く見受けられるため、交通安全対策として、早期に補修・引き直しを行う必要があると考えますが、村の対応について伺いたい。



不法投棄防止を呼びかけます

支障がある場合は関係機関へ対応を依頼しています。また、地区の要望と所有者の承諾があれば、県事業等を活用した伐採も可能です。林道については、草刈りに合わせて通行に支障となる枝の伐採を実施します。

答（農林建設課長）
村営住宅は、長中期在留者で住民登録のある外国籍

問 村営住宅の入居基準として、外国籍の方も入居はできるのか。



センターラインなどの摩擦状況

答（農林建設課長）
村道は、交通安全対策特別交付金を活用し、毎年、路面標示の引き直しやガードレールの修繕を実施しています。安全に著しく支障がある箇所は優先的に対応します。また、国道・県道の路面標示は道路管理者や警察へ要望しており、危険箇所の情報をいただきながら改善に努めてまいります。

問 上郷地区のトマトセンター出荷所付近の唐沢では、トマトやホウレンソウ農家が取水を行っていますが、近年、特に連休明け以降、水量不足が生じており、安定した農業経営に支障が出ている状況です。持続可能



の方も入居対象としており、在留カードを確認した上で受け付けをしております。現在も外国籍の方が入居しており、今後整備計画がある住宅についても、人口減少対策や移住定住促進の観点から、外国籍の方を含め受け入れる考えです。



水量が減少しています

（委員長 狩野 孝夫）

答（農林建設課長）
唐沢では水量不足により農業用水が不足しており、地元の耕作者の方から仮設取水施設整備の要望が出されています。国有林野内の小立沢から取水する計画で、必要な手続きを進めるとともに、資材確保等の課題はありますが、農業用水の確保に向け対応してまいります。

○傍聴のお知らせ

9月議会を傍聴しませんか！

次回定例会は、**9月3日(木)**の予定です。

一般質問は、開会初日です。一般質問の質疑応答は片品村公式ホームページ（HP）の議会録画中継にて動画を閲覧できます。



☆携帯電話でもご覧いただけます。
QRコードを読み込んでください。

○議会録画中継について

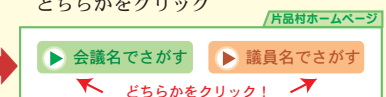
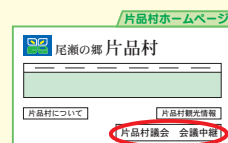
年4回の定例議会開会日の模様を動画（録画）配信していますので、是非ご覧ください。



①片品村ホームページトップ画面右側のバナー「片品村議会 会議中継」をクリック

視聴方法

②「会議名でさがす」「議員名でさがす」どちらかをクリック



話のたね



第4分団 優勝!!
第8分団 準優勝!!

利根沼田支部 消防ポンプ操法競技会で活躍!!

「日頃の訓練の成果が実る」

【第4分団】



地域の皆さんとお披露目会

私たち第4分団では、消防操法大会に向けて昨年8月から週2〜3回の練習を重ね、一つひとつの動作を正確に行いながらタイムを縮めることを目標に取り組んできました。思うような結果が出ず苦労することもありました、動



県大会へ向けた訓練の様子

画を活用して自分たちの動きを何度も確認し、自分の感覚と実際の動きの違いなど課題を一つずつ改善していきました。また、本番と同じような緊張感の中で力を発揮できるように、団長が地域の皆さんを招いたお披露目会を企画してくださったおかげで、本番を意識した実践的な訓練を積むこともできました。さらに、うれしかったのは、



他分団の皆さんが練習に駆けつけ、操法の指導や温かい激励をくださったことは、私たちにとって大きな励みとなりました。多くの方々に支えられていることを実感し、「期待に応えたい」という思いを胸に、団員同士も声を掛け合い支え合いながら、チーム全体で最高の操法を目指して努力を重ねました。

令和8年6月7日(日)に沼田公園広場に於いて「群馬県消防協会利根沼田支部消防ポンプ操法競技会」が開催されました。競技会では、第4分団(小型ポンプ操法)が見事優勝を果たし、第8分団(ポンプ車操法)が準優勝に輝くなど、優秀な成績を収めました。これは、日頃から積み重ねてきた訓練の成果が実を結んだものであり、団員一人ひとりの努力とチームワークのたまものです。なお、優勝した第4分団、準優勝の第8分団は、8月22日(土)に開催される県大会へ出場します。

そこで優勝・準優勝を果たした第4分団、第8分団の皆さんに、大会を振り返っていただくとともに、地域への思いについてお聞きしました。

【第8分団】



選手の皆さん

優勝が決まった瞬間は、大きな安堵と喜びとともに、これまで支えてくださった団員の皆さん、地域の皆さん、そして家族への感謝の気持ちでいっぱいになりました。今回の優勝は、自分たちの力だけで勝ち取ったものではなく、多くの方々の温かい支えや応援があったからこそ成し遂げることができた結果だと感じています。

今回の結果に満足することなく、支えてくださった皆さんへの感謝を胸に、県大会でも最高の結果を目指して全力で挑戦していきます。

今後も消防団員として訓練を積み重ね、技術と知識の向上に努めながら、地域の皆さんが安心して暮らせる村づくりに貢献できるよう、責任を持って活動してまいります。今後とも温かいご支援とご協力をよろしく願います。

私たちは令和7年5月頃から大会に向けた練習を開始しました。当初は2週間に1回程度の練習でしたが、徐々に回数を増やし、週1回、さらに週3回とペースを上げながら県大会に備えてきました。



県大会へ向けた訓練の様子

練習にあたっては、場所の確保に苦労しました。当初は文化センターの駐車場を利用していました。アスファルト舗装のため膝を痛める恐れがあることや、車両の通行の妨げになることから、別の場所を探す必要がありました。そんな中、村長のご配慮により中学校のグラウンドを使用できるようになり、大変助かっています。また、冬期や雨の日はJA片品支店の方のご厚意で築地の農産物集配センターをお借りして練習を続けることができました。

今回良い結果を残すことができた要因は、新兵から中堅がいる合同チームで、互いに協力しながら連携を深められたことにあると思います。しかし、目標は優勝だったため、準優勝という結果には悔しさ

も残っており、素直に喜び切れない気持ちもあります。

大会当日は、多くのOBや地域の皆さまが会場に足を運び、温かい声援を送ってくださいました。普段の練習は分団員だけで行っていたため、自分たちの努力を見守り、応援してくださる方々がいることを改めて実感し、大きな励みとなりました。

また、前回全国大会に出場した第3分団の皆さんには、練習への協力や差し入れなど、温かい支援をいただきました。「前回、お世話になったから」「今は大変な時期だろうから」と、多くの方が力を貸してくれたことに深く感謝し、その温かい支えには、思わず胸が熱くなるほど感激しました。

県大会では、今回、郡大会で優勝した昭和村を上回る成績を収め、全国大会出場を目指して分団一丸となって挑戦していきます。

私たちは、消防活動を通じて地域の安全・安心を守り、日頃からお世話になっている地域の皆さんへ恩返しができることに、大きなやりがいと誇りを感じています。今後地域に貢献できるよう、訓練と活動に励んでまいります。

Welcome ゆう けん しゃ ようこそ 有権者

新有権者として考えること

群馬県立尾瀬高等学校
3年

星野 彩加 さん



片品村で生まれ育って18年、ついに私も選挙権を持つ新有権者となる。正直、これまで政治や選挙はテレビの中の遠い話で、難しすぎて関係ないと思っていた。毎日の学校や友達とのおしゃべりで頭がいっぱいで、社会の未来なんて考えたこともなかった。でも、18歳になり大人として扱われる今、このままでもいいのかと少し焦る気持ちもある。

勉強は苦手だけれど大好きな片品村のことは大切にしたい。尾瀬の豊かな自然や温かいコミュニティがこれからどうなるのか。最近、高齢化や過疎化で地元が寂れるのは嫌だという思いが、急に身近な問題として感じられる

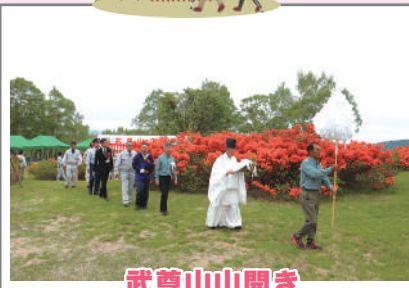
ようになった。これからは他人任せにせず、自分たちの未来を託す人は自分たちで選ぶという自覚を持ちたい。最初は誰に投票すればいいか迷うと思う。それでも、ニュースを意識して見たり、家族と村の未来について話したりすることから始めてみたい。例えば、村の特産であるトマトやトウモロコシなど農産物のブランド化や、尾瀬を訪れる観光客と地元の人々が共存できる環境づくりなど、自分たちの世代だからこそ片品村の魅力を発信できる視点もあるはずだ。等身大の私では少しのことしかできないかもしれないけれど、自分の意志を1票に込めて、しっかり前を向いて生きていきたい。小さな一歩でも、村の未来を創る力になると信じて、どの選挙でも必ず投票所に足を運びたい。



金精道路開通式



議会と区長との懇談会



武尊山山開き

議会活動目録

4月	14日	老人クラブ連合会役員総会
	15日	利根郡町村議会議長会・決算監査
	"	利根地方総合開発協会理事会
	"	4月定例利根郡議長会
	"	広域圏4月定例議員協議会
	17日	吹割の滝安全祈願祭
5月	20日	尾瀬かたしな秋の収穫感謝祭実行委員会
	"	議員会
	21日	片品村観光協会理事会
	24日	金精道路（国道120号線）開通式
	15日	議会運営委員会
	"	臨時会
6月	"	第3回尾瀬かたしなまつり第1回実行委員会
	20日	片品村商工会通常総会
	"	広域圏消防運営委員会
	"	5月定例利根郡議長会・総会
	"	広域圏5月定例議員協議会
	"	利根沼田学校組合議員協議会
	"	利根郡スポーツ協会総会
	"	令和8年度利根沼田春季行政懇談会
	21日	第12回尾瀬かたしな未来構想委員会
	22日	利根地方総合開発協会定期総会
	25日	議長杯グランドゴルフ大会
	"	群馬県町村議会議長会理事会
	"	群馬県町村議会議長会臨時総会、議長・事務局長研修会
	"	第46回尾瀬山開き前夜祭
7月	26日	第46回尾瀬山開き
	"	全国町村議会議長・副議長研修会
	29日	議会運営委員会
	"	全員協議会

2日	武尊山山開き
4日	原水爆禁止国民平和大行進
5日	第3回議会定例会開会
"	全員協議会（補正予算説明会）
"	桜花苑理事会
6日	第21回桜花苑まつり
7日	群馬県消防協会利根沼田支部 消防ポンプ操法競技会
8日	第1回理事会（社会福祉協議会）
"	片品村共同募金委員会運営委員会
10日	総務観光常任委員会
"	産業民教常任委員会
12日	第3回議会定例会閉会
16日	利根沼田学校組合議会臨時会
19日	シラネアオイを守る会・美化清掃登山 及び苗移植
"	利根東部衛生施設組合議会全員協議会
"	利根東部衛生施設組合第2回臨時会
20日	日光白根山山開き
25日	社会福祉協議会評議委員会
26日	第61回通常総会（片品村森林組合）
29日	振興公社取締役会兼株主総会
"	武尊山山開き式（川場村）
"	観光施設事業運営委員会

2日	小口資金融資幹旋審査委員会
〃	議会運営委員会
〃	臨時会
〃	片品村有害鳥獣被害防止対策協議会通常総会
〃	議会と区長との懇談会
〃	国、県出先機関事業概要説明会

●議会だより第188号のお詫びと訂正

議会だより第187号（令和7年4月22日発行）の掲載記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
なお、ホームページのウェブブックとPDF版は訂正後の記事を掲載しています。

・議会だより第188号の訂正箇所の詳細

修正箇所…6ページ3段目
総務観光常任委員会の問
内容…1行目
×議員の宿直手当
○職員に修正

修正箇所…9ページ3段目
産業民教常任委員会
「ワンポイント」内
内容…1行目
×国税調査
○国税調査に修正

議会広報編集特別委員会

委員長	萩原	正信
副委員長	星野	栄二
委員	飯塚	美明
委員	高山	悦夫
委員	後藤	眞平
委員	北澤	佳子

編集後記

今年のスキーシーズンは、降雪量が少なく3月の入込が昨年より減少しました。尾瀬も例年になく降雪量が少なく雪解けが早くなり水芭蕉の開花が心配されましたが、霜の影響もなく大変きれいに咲いて多くのハイカーが訪れ楽しんでいただきました。

今議会は、現在の任期は残り1年となりますが、5月に臨時会を開き、副議長の選挙及び各委員会の正副委員長の互選が行われ、新たな人事が決定しました。また、令和5年に「片品村特別職報酬等審議会」の答申で片品村議会の議員報酬については、議会側から議員定数の削減に向けた方針が出され、今後見込まれる議員数を以て、必要に応じ審議会を開催すべき、と答申をいただきました。定数については既に9人に定数変更してあるため、本年3月に再度「片品村特別職報酬等審議会」を開いていただき、その答申で、「議長の業務量や議員のなり手不足の解消、最近の物価高及び県内の状況や現在の村の財政を考えて、議会の議員の議員報酬については、20%の増額が望ましい」と答申をいただきました。6月定例議会でのこの答申に基づき議員報酬の条例改正を、次の一般選挙から選出された議員に適用するとして改正しました。来年4月には、議会議員選挙が行われます。若い皆さんが活躍してくれることを願い編集後記とします。

編集委員長 萩原 正信